

# 鹿大教職組ニュース

No. 1264 2015年12月17日 発行：鹿児島大学教職員組合

Tel. 099-285-7285 Fax. 099-285-7286 e-mail. ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp

★人事院勧告に関連した給与の情報が載っています。組合員でない方もぜひご覧ください！★

## 団体交渉の報告～人勧に基づく給与改善、実施の方向



鹿大教職組は12月3日、2015年度第1回の団体交渉を行いました。これは11月10日に教職組が大学側に提出した要求書に基づいて実施されたもので、大学側は前田芳實学長、島秀典総務担当理事他12名、教職組側は坂本育生中央執行委員長他6名が出席しました。

賃金水準の改善については、平成27年度人事院勧告に基づく本給表の平均0.4%の引き上げと勤勉手当の0.1月分の増額を、国家公務員の給与法改正が行われた後に大学側が実施する方針であることを確認しました。私たちの本給は「国家公務員の給与制度の総合的見直し」に準拠する形で本年4月に平均2%引き下げられており、激変緩和(急激な引き下げの影響を緩和するための)措置により、4月以降も本給表の額よりも多い3月の本給が保障されて支給されていますので、平均0.4%の本給表の改善による給与の実質的な増額はほとんどないと考えられます。勤勉手当0.1月分が、平成28年1月以降に追給の形で支給されることになると思われます。

学長裁量経費の増額に伴う部局配分予算の減少については、文科省の予算積算に準拠して拡充したものであり、また部局予算の減少は他に運営交付金の減額や人件費の増加にもよるものだと認識を大学側は示しました。大学側も部局予算が厳しい状況であることは認識しており、平成28年度以降は部局等の財源負担を極力軽減することも考慮して予算制度を検討していると回答しました。これに対して組合側委員から、大学の非効率的な金の使い方に関する指摘がなされ、大学側もそのような指摘は積極的に受け付けたい旨の発言がありました。

平成28年中に退職する教員の後任不補充の方針について、大学側は今後の運営交付金減額に伴う人件費削減と大学改革に必要な教員を確保するためにやむを得ない措置であると回答しました。これに対して組合側委員から、共通教育センターの教員人事に対する質問が出され、本人の意思に反するような学系間の移動は行わない旨の回答がありました。

技術系職員の昇任(昇格)の手続きに関しては、所属長の推薦により勤続年数・実務経験・勤務成績評価を踏まえて人事計画室会議で総合的に判断して決定しているとの従来の説明が繰り返されました。これに対して組合側からは、この問題の本質は、技術専門員への昇任(3級から4級への昇格)に関する技術職員の不公平感にあることを指摘しました。これに対して大学側は、第3期中期計画期間中に技術部の全学的な組織化と技術系職員人事の一元管理を目指しており、その過程で部局間の不公平感は解消されるのではないかと認識を示しました。

自由な組合活動の保障について、大学側は「組合活動にともなう言動により、教職員の処遇(昇給・昇格・人事異動等)が影響を受けることは、これまででも、これからもありません」と文書により回答しました。このように不当労働行為は行わないとの当たり前のことを、大学にわざわざ文書で回答を求めたのは、事務系職員の中に不当労働行為に対する根強い不安があることを考慮したためです。大学側は新規採用職員研修終了後に、同じ会場で教職員組合に関する説明等を行うことも容認し、我々教職員組合の活動に理解を示したことは評価されます。(書記長 橋木直也)



## 支部活性化経費の活用～2015年11月18日理学部支部懇親会～



理学部支部では、新体制に移行するに当たって、いつも行っていた懇親会を今年には行っていませんでしたので、遅ればせながら今回懇親会を企画しました。これは、組合員勧誘の企画をかねて、ということで、組合外にも呼びかけ、お一人ではありますが、新しい教員（組合員ではない）にも参加頂き、合計8人での懇親会となりました。

参加したのは主には今期の理学部支部の役員ですが、現在問題となっている、教育センター改組に伴う理学部定員の削減等

について熱心に議論が行われました。理学部では学科によって様々な事情があり、これらについて、学科の垣根を越えた議論を行う場として組合の意義が確認されたと思います。なお、会場は組合員の一人による推薦で、騎射場のイタリア料理店となりましたが、参加者の評判は上々でした（写真参照）。

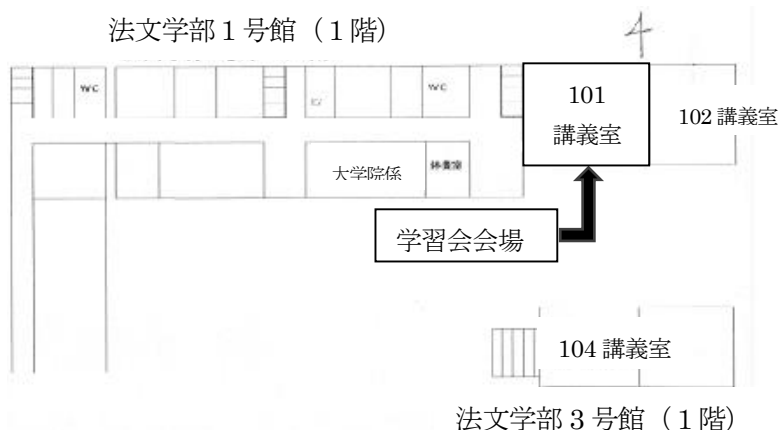
（中央執行委員 坂井雅夫）



## 学習会のお知らせ～法文支部と共催～

謎の多いTPPについて理解を深めるため、「TPPの背景と問題点」（仮題）と題した学習会を開催致します。みなさま奮ってご参加ください！

- 日時：12月22日（火曜日）  
18時00分～19時30分
- 会場：法文学部1号館1階101号室
- 話題提供者：日野道啓先生  
（法文学部経済情報学科）
- 題目：「TPPの背景と問題点（仮題）」



\*資料準備の関係もありますので、学習会に参加される方は、なるべく法文支部の石塚か山本まであらかじめご連絡ください。（勿論、当日の飛び込み参加も歓迎致します）。

山本 ([yamamoto@leh.kagoshima-u.ac.jp](mailto:yamamoto@leh.kagoshima-u.ac.jp)) 内線 7595

石塚 ([ishiduka@leh.kagoshima-u.ac.jp](mailto:ishiduka@leh.kagoshima-u.ac.jp)) 内線 7586

（中央執行委員 大田由紀夫）

## 新年会のご案内

今年も、日頃のお礼と皆様の親睦もかねて新年会を企画いたしました。職種も学部も超えて交流できるよい機会です。どうぞふるってご参加ください。組合員の方、そうでない方、OB組合員の方も大歓迎です！

○日時：平成28年1月8日（金曜日）18時00分～

○場所：生協中央食堂

○会費：1,000円（非組合員：2,000円）

※参加希望の方は、各支部へ12月25日（金）までにお申し込みください。

※会費は当日頂きます。

（中央執行委員 渡部由香、下田代智英）

